

製品安全データシート アジア太平洋GHS-SDS

発行日: 11/08/2022

改定番号: 6

改訂日: 10/20/2022

1. 単一物質か混合物かの特定／会社名

商品名:	SABIC® HDPE
製品コード:	B5429-00900
	Poly (ethylene-1-hexene) [CASRN 25213-02-9]
製品のタイプ:	市販品
推奨される使用:	成形品又は押出品の製造もしくは、その他工業部材の構成成分として
会社:	<p>SABIC Asia Pacific PTE Ltd. One Temasek Avenue #06-01 Millenia Tower 039192, Singapore</p> <p>SABIC (China) Holding Co. Ltd. 2nd Floor, Section C, Building 1, No. 56 Aidu Road, China (Shanghai) Pilot Free Trade Zone, Shanghai 200131, China. 連絡先の電話番号: +86-400-833-1033</p> <p>SABIC (Shanghai) Trading Co. Ltd. Suite 873, Tower B, Shanghai IFC 8 Century Boulevard, Pudong New Area Shanghai 200121, China 連絡先の電話番号: +86-400-833-1033</p>
メーカー、輸入業者、サプライヤ:	<p>SABIC P.O. Box 5101 Riyadh 11422 Saudi Arabia</p>
緊急連絡先:	<p>+65 6557 2555 extension 200 (Singapore) +86-532-83889090 (24h) (China)</p>
E-mail:	sappl@sabic.com.sg
ホームページのアドレス:	www.sabic.com

改訂日: 10/20/2022

3. 配合/原料に関する情報

製品タイプ 混合物

このセクションで言及されたH警告の掛TS全テキストは、セクション16を参照。

製品成分中、有害性の無い成分とその正確な濃度は企業秘密であり、開示出来ません。

この製品は有害ではない高分子量ポリマーが主成分です。この製品の成分は全てポリマーマトリックス中に含まれており、有害性はありません。

4. 応急措置

吸入した場合:	過熱や燃焼で発生した煙霧(ヒューム)を誤って吸入した場合は、新鮮な空気のある場所に移す。症状が持続する場合は、直ちに医師に連絡する。
皮膚に付着した場合:	高温のポリマーに接触したら、冷水で皮膚を急速に冷やす。直ちに石けんと多量の水で洗い流す。医師に相談する。
目に入った場合:	大量の水で直ちに洗浄します。最初の洗浄後、コンタクトレンズを外し、少なくとも15分間、継続して洗浄します。眼の炎症が止まらない場合は、専門医に相談する。
飲み込んだ場合:	特別な応急措置が必要になる危害要因はない。
注意事項:	皮膚に付着した融解製品を冷却します。固化した製品を取らないでください。皮膚からポリマーを剥がさない。

5. 火災時の措置

自然発火温度:	>350°C
爆発的性質:	<div> <div>上限:</div> <div>未確定</div> </div> <div> <div>下限:</div> <div>未確定</div> </div>
消火剤:	ドライケミカル、炭酸ガス、水スプレーや耐アルコール泡消火器を使うこと。水は最高の消火媒体です。二酸化炭素やドライケミカルは十分な冷却能力がないため再発火の恐れがありお勧めできません。
使ってはならない消火剤:	棒状水による消火は、火災が激しくなったり飛び火したりするので、使ってはならない。
燃焼生成物による危険:	火災により危険な燃焼生成物を含む濃い黒煙が出ます、炭素酸化物、炭化水素分解物。
特定の危険有害性:	静電気放電に対して予防処置をとります。プロセス中に、粉塵が空気と爆発性の混合物を作ることがある。熱分解により刺激性のガスや蒸気が出ることがあります。
消火を行う者の保護:	火災の際は自吸旨TS装置(NEN-EN137)を装着すること。
汚染危険性:	化学物質で汚染された水をドレイン、土壌又は池や川に放出しないでください。消火に使用した水は適切に処理してください。汚染された水や土壌は各地域の法律に従って処理してください。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項:	セクション 8をご参照ください。飛散した場合は、床が滑り易くなるために、転ばないように注意して下さい。
環境に対する注意事項:	表流水または下水システムに排水しない。環境中に排出してはならない。
除去方法:	掃いてからシャベルを使って適切な容器に入れ、処分する。ブラシや圧縮空気を使用することによって、粉末煙を発生させてはならない。
その他の情報	SABICは、偶発的な環境への放出を防止し対処することを目的とした、ResponsibleCare® および世界規模の持続可能性プログラム(Alliance to End Plastic Waste(プラスチックごみ問題解決連盟)、Operation CleanSweep® など)のバリューチェーン全体にわたる実施に取り組んでいる。 したがって、SABICは、プラスチック材料の潜在的な(長期的な)悪影響から水生環境を保護するために、偶発的な放出を防止し対処するためのシステムと慣行の下流の利用者による実施を推奨する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い:	正しい産業衛生と安全規定に従って取扱う。適切な排気設備と集じん装置を設置する。粉塵の発生および蓄積を最小限に抑えることができます。ルーチン・ハウスキーピングは、粉塵が表面に蓄積しないようにすることは、提起することがあります。移転やミキシング操作の摩擦にさらされたときの乾燥粉末は、静電気の電荷を構築することができます。このような電気的な接地とボンディングなどの適切な予防、または不活性雰囲気を提供
保管:	乾燥した涼しい場所に保管してください。熱や発火源から遠ざける。直射日光を避ける。

8. 暴露防止及び保護措置

暴露限界:	次に掲げる以外、情報のある成分なし
-------	-------------------

* SABIC イノベータープラスチックが推奨している暴露限界は特定化学物質について定められているものです

暴露防止及び保護措置:	有害な煙霧の場合は、自給旨TS呼吸器を着用する。プロセス中に異常が起きた場合は、顔面シールドと保護服を着用する。正しい産業衛生と安全規定に従って取扱う。機械に適切な排気換気を設置します。
手の保護具:	保護手袋, NEN-EN 374, 熱い材料を取り扱う際には、溶融樹脂の温度に耐えることができる耐熱性保護手袋を着用する
目の保護具:	サイドシールド付き安全眼鏡. (NEN-EN 165-166).
呼吸器の保護具:	有害な煙霧の場合は、自給旨TS呼吸器を着用する。換気が十分でない場合は、適切な呼吸装置を着用します. (NEN-EN149).
皮膚及び身体の保護具:	長袖の衣服 (NEN-EN 340-369-465)。
適切な衛生対策:	使用中は、飲食や喫煙をしないでください。

9. 物理的及び化学的性質

物質の状態:	固体
物理的状态:	ペレット
色:	カラーコードに同じ
臭気:	特性
融点/範囲:	120-140°C
沸点・沸騰範囲:	加熱した場合、300°C付近から分解が始まります。
自然発火温度:	>350°C
蒸気圧:	無視できる
密度:	0.94-0.97 g/cm3
水溶性:	不溶
蒸発速度:	無視できる
爆発的性質:	
上限:	未確定
下限:	未確定
VOC組成(%):	無視できる

10. 安定性及び反応性

安定性:	通常の条件では安定です。危険な重合はおこらない。
避けるべき条件:	300°C以上に上げないようにしてください。過熱すると危険なガスが発生することが、製品説明書にある推奨溶融温度を超えないようにしてください。プラスチックの熱い塊の自然発火や危険な分解を避けるため、ページは水中で速やかに急冷できるよう小さい、平らな形か細いストランドで集めてください。製品を長時間、高温でバレルの中に残してはいけません。
危険有害な分解生成物:	推奨加工条件下で発生するガスには検出限界程度の炭化水素分解物を含んでいる可能性がある、炭素酸化物。

11. 有害性情報

急性毒性:

製品情報

LD50/経口/ラット: >5000 mg /k g
LD50/経皮/ラビット: >2000 mg/kg

成分情報

成分情報

データ無し

感作性

呼吸器感作性:

分類されていない

刺激:

眼刺激性:

データなし

一次刺激性:

物質は一般的に刺激せず、皮膚をやや刺激します。

亜慢性毒性

反復経口毒性(28日):

情報無し

反復経皮毒性(28日):

情報無し

亜慢性毒性:

データなし

慢性毒性

発がん性:

以下に特別に記載されている場合を除き、この製品において発がん性物質は知られていない。

変異原性影響:

本製品自体のデータは、無い

毒性の再生:

情報無し

発生毒性:

情報なし。

神経学的影響

情報なし。

特定標的臓器毒性

目標臓器効果

通常使用の状態では何もない。

誤嚥危険性

誤嚥危険性情報

データ無し

その他関連毒性情報

所見:

毒性データは類似組成の製品を参照したものである。

特別調査:

情報なし

12. 環境影響情報

生態毒性:

通常の使用条件では生態学的損傷の知見はなく、また予測されていません。小さな粒子が水や土壌生物への影響を及ぼす可能性があります。

その他の情報:

なし。

1 3 .廃棄上の注意

残留物/未用製品からの廃棄物:	可能ならば、廃棄や焼却処理よりリサイクルの方が好ましい。現地の規定に従い、処分する。
汚染容器.包装:	空の容器は登録廃棄業者を用いて地方のリサイクルまたは廃棄物処理場へ運ばねばなりません。
廃棄物処理	リサイクルをお勧めします。国或いは地方の条例により埋め立て又は焼却すること。集められた加工時煙霧の凝縮物や焼却灰は廃棄クラスをきめるため試験しなければなりません。
その他の情報	<p>SABICは、偶発的な環境への放出を防止し対処することを目的とした、ResponsibleCare® および世界規模の持続可能性プログラム(Alliance to End Plastic Waste(プラスチックごみ問題解決連盟)、Operation CleanSweep® など)のバリューチェーン全体にわたる実施に取り組んでいる。</p> <p>したがって、SABICは、プラスチック材料の潜在的な(長期的な)悪影響から水生環境を保護するために、偶発的な放出を防止し対処するためのシステムと慣行の下流の利用者による実施を推奨する。</p>

1 4 .輸送上の注意

輸送分類:	規制されていない
<u>IMO/IMDG</u>	規定されていません
<u>ICAO</u>	規定されていません
<u>IATA-DGR</u>	規定されていません
<u>DOT</u>	規定されていません
<u>ADR/RID</u>	規定されていません
<u>ADR</u>	規定されていません
<u>ADN</u>	規定されていません

15。適用法令

更に詳細な規制情報が必要な場合は、担当者にお尋ね下さい。

国際在庫調査:

TSCA(アメリカ合衆国)	登録あり
DSL (カナダ):	登録あり
EINECS/ELINCS (ヨーロッパ):	登録あり
ENCS (日本):	登録あり
IECSC (中国):	登録あり
KECL (韓国):	登録あり
PICCS (フィリピン):	登録あり
AICS (オーストラリア):	登録あり
ニュージーランド	登録あり
REACH情報:	この製品のREACH関連情報については、sds.info@sabic.com お問い合わせください

他の化学物質登録状況:

上記の”登録あり”は全化学成分が登録されているかまたはいくつかの成分が対象外になっていることを意味する。”登録なし”はいくつかの成分がその国や地方で輸入又は製造が制限されていることを示す。

SVHC(REACH規則(EC)改正として1907/2006および2010分の453、いいえ):

この製品は、意図的に下記のように除いてSVHCの化学物質が含まれていません。不純物の偶発的な量は、存在する場合、重量で0.1%の限界値を下回るであろう。

HMISの評価:

健康: 0
引火性: 1
反応性: 0

16.その他の情報

SABIC®及び™マークの付いた商品名は、SABIC又はその関連会社の登録商標である事を表します。

SDSのスコープ

Singapore: Conforms to Singapore workplace Safety and Health (WSH) Act, WSH Regulations, and GHS Standard 586

China: Conforms to Chinese Regulation on the Control over Safety of Hazardous Chemicals (Decree No 591) and GHS standards GB15258,GB13698,GB/T16483 etc.

日本: 労働安全衛生法 (日本:2015) と GHS関連日本工業規格 JIS Z7253に対応

Korea: Conforms to Industrial Safety & Health Act, Ministry of Labor, Korea

Taiwan: Conforms to Taiwan Rules on Hazard Communication and Labeling of Hazardous Substances, (Council of Labor Affairs, Taiwan) and GHS standards Z1051

Thailand: Conforms to Notification of the Ministry of Industry on the System of Classification and Hazard Communication of Hazardous Substances B.E. 2555 (2012)

Australia: National Code of Practice for the Preparation of Material Safety Data Sheets 2nd Edition [NOHSC:2011 (2003)]

This document is also applicable in other countries and regions.

作成者: プロダクトス・チュワードシップ & トキシコロジー

改定理由: : ***最後のバージョン以降の変更を示します

免責事項: 安全性データシートに含まれる情報は、私たちに利用可能なデータによれば正しい我々の知る限りにおいて、その発行日である。情報は安全な使用、取扱い、廃棄、保管や製品の輸送のためのガイドラインとして意図しており、いかなる保証(明示的暗示もしない)または仕様を意味するものではありません。サプライヤーは、この安全データシートに含まれる情報の誤りまたは不正確さについては責任を負わない法律が許す範囲内でなければならない。情報は、他の材料またはここでは具体的に記載された以外のプロセスで使用との組み合わせに適していないかもしれません、指定された製品に独占的に関連している。

化学物質評価シート の終了